＜沿革の概要＞

明治　6 勢多郡前橋向町橋林寺に第四番小学校として仮設される。
6 敷島小学校として改称。
16 向町新校舎完成、厩橋桃井小生徒の一部を移す。
17 学区改正、東群馬郡第一尋常小学校と改称、初めて成績表を用いる。
20 敷島尋常小学校と改称。
30 国領村に新校舎完成。
35 このころより学校独自の運動会が開かれる。

大正　2 高等科を久留万校に移し、前橋敷島尋常小学校となる。
9 現在地萩小路に校舎新築移転。
10 第１回林間学校開催（小出河原）。
新しい教育を導入する。校内に学校診療所をおく。
12 創立５０周年式典を行う。関東大震災。

昭和　3 遅進児のための補助学級、促進学級を設置。
4 校舎全焼。
6 貧窮のため弁当を持参できない児童へ給食開始。
10 若宮尋常小学校が新設され、国領・才川地区を分ける。
16 敷島国民学校と改称。太平洋戦争おこる。
18 プール完成。全児童を対象に学校給食開始。
20 前橋空襲。戦争おわる。
22 新学制により敷島小学校となる。
社会科実験学校の県指定となる。
28 創立８０周年記念式典を行う。岩神小学校が創立され、西岩神地区児童が移る。
29 東日本中等教育研究集会で道徳教育の研究を発表する。
30 町村合併により下小出地区の一部が本校通学区となる。
34 テレビが設置される。
35 ＰＴＡが全国表彰を受ける。
38 創立９０周年記念式典を行う。
43 体育館を建設。
45 新校旗制定。アナライザー設置。
46～48 新校舎が三期に分けて建設される。
48 創立１００周年記念式典を行う。敷島小学校。
百年史を刊行。「みんなの時間」を始める。
52 「みんなでつくる学校」を刊行。第１回上毛教育賞受賞。
53 プールが新設され、竣工式を行う。第１７回全国学校体育研究大会の体操会場となり発表を行う。「希望の森」「心の池」を作る。
54 運動会・前橋まつり、全学級制作の「みこし」が出場。
55 鼓笛隊、金管バンドの創設。８１バンドフェスティバル（東京）に出場。
56 卒業生による校歌碑寄贈（校庭）。
道徳教育文部省指定（５８年まで）。
57 創立１１０周年記念式典を行う。
校舎２・３階にバルコニーを設置。
東京放送主催「子ども音楽コンクール」管楽合奏優秀賞受賞。
全国学校合奏群馬県コンクールで最優秀賞受賞。
関東甲信越音楽研究会で金管バンド演奏。
栽培園・水生園の建設・タイムカプセル埋設。
希望の塔建設・国際児童画展作品展・風船ながし
58 前橋交通安全無事故コンクールで４年連続受賞。
５８国体夏季大会（水泳）鼓笛出場、炬火リレー出場。
文部省指定道徳教育研究発表会（三中学区３校合同）
59 第１回敷島マラソン大会（敷島公園補助グランド）。
前橋市小学校無事故コンクール優秀校。
第１回敷島カルタ大会。
60 全国花いっぱい運動コンクール地区優秀校。
親子２０分読書運動指定校（６０，６１年度）。
61 多目的教室の設置。
62 防球ネット、更衣室の設置。
63 整理棚の設置。

平成　元 プール管理棟の建設、希望の森・飼育小屋周辺の整備。
2 群馬県教育委員会指定「教育課程開発校」。
教育課程一般・国語・社会・算数・理科）の指定。
3 校庭東側の塀、一部改修、兎小屋の新設。
4 県指定「教育課程開発校」の発表。
創立１２０周年記念事業の一つとして「希望の森教室」の設置。校庭南側緑の塀に改修。
5 わかくさ学級再設。
ソニー教育財団優良校受賞。
優良ＰＴＡ群馬県教育委員会表彰。
前橋市小学校無事故コンクール優秀校受賞。
6 ダムウェーター改修・プール塗装。
7 校舎改修（東側３分の１）。
8 校舎耐震補強工事。校舎西側防球ネット設置。
校庭南側塀改修・植栽。掲示板設置。
9 校舎改修（中央部）。校庭南門改修。
「子ども安全協力の家」の設置。ストックヤードの設置。
10 校舎改修（西側３分の１）。
病弱者受け入れに伴う施設設備の改修。
11 体育館屋根塗装。
コンピュータ室コンピュータ２１台設置。
12 遊び場小屋の新設。
13 プール塗装、インターホン設置、非常ベル増設、飼育小屋新築。
全国社会科研究協議会群馬県大会研究発表。
14 開校１３０周年記念式典。
文部科学省指定「学力向上フロンティアスクール」（１４年度～１６年度）。
15 児童用パソコン４０台設置。
16 文部科学省指定「学力向上フロンティアスクール」研究発表。普通教室に扇風機設置。
17 石灰小屋の新設、水道管改修、防火施設改修
防犯カメラの設置。
18 北門の改修、ストックヤードの増設、家庭科室ガス台の交換。
19 下水道管の改修、体育館雨樋の改修。
20 コンピュータ室 コンピュータ４０台入替。
21 ベランダ東半分塗装。
22 体育館耐震補強工事、防災行政無線設置。
東日本大震災。
23 普通教室エアコン設置、東門改修。
プール改築工事。
24 開校１４０周年事業実施。
25 前橋市教科別研究会「国語」授業公開。
校庭整備（旧校舎基礎コンクリート撤去）。
26 体育館吊り天井撤去工事。
タブレットパソコン導入。
27 ひともとけやきお別れセレモニー。
28 校内無線ＬＡＮ環境整備。
青少年読書感想文全国コンクール学校賞受賞。
前橋市教科別研究会「算数」研究発表。
29 国旗掲揚ポール新設。音楽室照明改修。
校庭東側フェンス設置。ペントハウス塗装。
30 屋上防水シート張り替え。ブロック塀改修。

令和　元 校庭南溝蓋設置工事。
2 児童一人一台タブレット貸与。
3 トイレ改修工事(洋式化、水道･電気のセンサー式化)
図書館床全面張替え、普通教室(1F, 2F)網戸設置
4 開校１５０周年事業実施。ひともとけやき植樹。
5 受変電施設更新。体育館煤煙窓の修理。

令和６年度　**学校要覧**

敷島の教育

前橋市立敷島小学校

〒 371－0034
群馬県前橋市昭和町 １－２２－８
電話（０２７）２３１－２６３４

令和6年度　　数島小学校　経営方針

【ミッション】なすべきこと

学校教育目標　「豊かな心をもち、かしこく、たくましく生きる児童の育成」

目指す児童像　「かしこく」	「たくましく」	「あたたかく」
・主体的・対話的に学習ができる子 ・学び方を身に付け、学んだことを生かせる子 ・豊かな創造性をもつ子	・心も体も健康な子 ・根気強く頑張りのきく子 ・強い意志で最後までやりとげる子	・相手の立場がわかり協力して助け合える子 ・美しいものに感動できる子 ・人の役に立つことを進んで行う子

【ビジョン】あるべき姿

目指す学校像　「誰からも信頼される学校」	目指す教職員像「人間力・専門性を磨く教職員」
①すべての子どもが成長する学校 ②保護者が安心して通わせられる学校 ③地域の方が応援したくなる学校 ④教職員が誇りをもてる学校	①教育愛にあふれ親身になって教育活動に取り組み、成果が見とれる教職員 ②風通しが良く、温かな職場作りに努める教職員 ③服務規律を守り、信頼される教職員 ④心身共に健康で、ワークライフバランスのとれた教職員

【バリュー】やるべきこと

【学習指導】　授業力UP

●主体的・対話的で深い学びの視点を踏まえた授業づくり
●個別最適な学びや協働的な学びを支える
ICT器機を活用した授業づくり

【1　授業改善】
（1）問題解決的な単元・授業の構成
（2）「ゴールの姿」を明確にした授業づくり
（3）ゴールの姿と正対した「問題（めあて）」を子どもと共に設定する（子どもの言葉で設定）　→主体的な学びへ
（4）「ゴールの姿」に迫る手立ての工夫
発問、教材、写真、作品、資料の準備、実験・観察の工夫
（5）子どもの考えを引き出す・つなぐ教師のｺｰﾃﾞｨﾈｰﾄ力の向上
→対話的な学びへ
（6）振り返りで学習内容の定着、学習意欲の向上、問題の発見
（7）体育タイム、体育の授業を関連させ楽しみながら体力づくり
（8）ICT機器を効果的な活用→個別最適な学び、協働的な学び

【2　校内研修の充実（特別活動）】
（1）研修主題「主体的に話合いに取り組み、自己有用感を実感できる児童の育成～一人一人が考え、集団討議における学級活動の指導の工夫を通して～
（2）発達段階に応じた学級活動の充実のための手立ての工夫
（3）学級活動における「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善
（4）自己有用感を高めるための手立ての検証
（5）学級集団の成長につながる学級活動の充実

【3　学習習慣、家庭学習への意欲付け】
（1）「学びをつくるしきしまの子」にもとづく学習規律の徹底
（2）「しきしま学習チャレンンジ週間」等を活用した自主的な勉強を中心とした家庭学習の充実

【学習外の指導】　集団力UP

●児童が安心感が得られる温かい学級・集団づくり
●児童が意欲をもって取り組み、
達成感を味わえる場・活動づくり

【1　児童にとって安心・安全な学級・学校】
（1）不登校やいじめ等の問題行動の未然防止と早期発見、組織を生かした早期対応・早期解決
（2）特別支援学級及び普通学級に在籍する特別な支援が必要な児童に対する特別支援教育の充実
（3）学級・学年・異学年の集団での活動をとして、「自己決定や集団決定の場」を与え、「自己肯定感」「集団存在感」「自己有用感」を高める

【2　生徒指導・教育相談】
（1）児童一人一人のよさや違いを大切にした指導
※児童理解と共感的人間関係の構築
※授業中の積極的な生徒指導の充実
（2）学習規律・生活規律の徹底
※よさを認めつつ、指導すべき点は毅然とした態度で指導
※個への指導の時は、複数で言葉遣いに配慮

【3　保護者との関係・連携】
（1）寄り添い良好な関係づくりを目指す「さしすせそ」
※さ（最初が肝心）　し（しっかり傾聴）
す（すばやく対応）せ（正確な記録）　そ（組織で対応）
（2）保護者、地域の期待・要望・批判の活用
（ピンチをチャンスへ）
（3）保護者と連携し生活習慣の確立、健康指導、食育の充実

【4　道徳・人権教育】
（1）教師と子供が一緒に考える道徳授業の実践
（2）人権意識を高め常時指導の充実
（3）「７つの心」にもとづく人間性の涵養

【学校運営・保健管理・学校事務】　組織力UP

●保護者・地域から信頼される学校づくり
●分掌の業務を通した学校づくり
●組織力を高め活力ある学校づくり

【1　危機管理（リスクマネジメントとクラシスマネジメントの徹底）】
（1）感染症拡大防止・ｱﾙｷﾞｰ・熱中症、緊急時の対応 等
※児童や教職員、保護者への保健指導や啓発活動
（2）交通安全・災害安全・生活安全・環境整備（安全点検）
（3）いじめの未然防止と早期発見・早期対応・早期解決を組織で取り組む
（4）適正な公金管理・正確な事務処理
（5）服務規律確保　　事例を自分を自分事として振り返る

【2　組織力】
（1）学年ブロック、分掌など組織を機能させた学校運営
（2）風通しよく、協働しやすい職場環境づくり（全職員で）
（3）情報収集・情報共有・情報活用（報連相の徹底）
※児童・保護者に寄り添うために
※真に必要な業務の効率化のために

【3　働き方改革（児童と向き合う時間を充実させるための改革）】
（1）時間を決めて業務を行うタイムマネジメント力の向上
※習慣・慣例にとらわれず業務を「目的」と「効果」から検討
（2）ICTの有効活用や会議の精選による業務改善

【4　人材育成】
（1）指導力の向上を図るため、校内研修やミニ研修、日常的なOJT、協働の授業づくりを行う

【5　地域・社会との連携】
（1）社会に開かれた教育課程の実現
（2）教育活動への理解を深め、信頼してもらうための情報発信（学校だより、HPやメディアの活用）

＜ 数 島 小 で の 学 校 生 活 ＞

ＩＣＴ機器を活用した町たんけん

「バランスの良い食事と規則正しい生活」について発表した学校保健委員会

七つの心　数島小のよい子　（昭和58年4月設定　平成26年一部改定）

一、「おはようございます」という明るい心
二、「はい」という素直な心
三、「すみません」という反省の心
四、「私がします」という積極的な心
五、「ありがとうございます」という感謝の心
六、「おかげさまで」という謙虚な心
七、「お先にどうぞ」という譲り合いの心

児童が中心となり活躍する運動会

上級生が中心となって下級生と共に活動するたてわり活動での落ち葉拾い

ＡＬＴの先生との外国語の授業

(5月1日現在)

児童数・担任等	学年	組	男子	女子	計	担任
	1年	1組	12	8	20	
	2年	1組	12	9	21	
	3年	1組	11	16	27	
	4年	1組	15	20	35	
	5年	1組	13	9	22	
		2組	13	10	23	
	6年	1組	16	9	25	
	学習室１		4	1	5	
	学習室２		1	2	3	
	児童数計		97	84	181	
	校長		用務技士			
	教頭		前橋市小学校教科指導講師			
	教務		図書館業務従事職員			
	音楽		学習サポーター			
	養護		特別支援学級介助員			
	事務		スクールカウンセラー			
			前橋ｲﾝｸﾞﾘｯｼｭｻﾎﾟｰﾀｰ			
			ＡＬＴ			

グループでの話し合い活動

基礎体力を養う体育タイム

学年ごとに出し物をする卒業を祝う会